

### 環境調査結果のお知らせ

平成29年1月19日午前9時半から野見・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

#### 概況

湾内の環境は、水温16~17℃、塩分34~35、溶存酸素量7~8mg/lでした。  
透明度は7~10mで、有害種のミリオネクタ・ルブラが少数確認されました。

#### 水温と塩分(表1・2)

水温15.5~17.1℃、塩分34.4~34.9でした。  
前回調査時(H28.12.15)と比較して、水温は全層で2.7℃下降しました。塩分は全層で0.3上昇しました。

#### 溶存酸素量(表3)

溶存酸素量7.0~8.2mg/lでした。  
前回調査時と比較して、溶存酸素量は全層で0.7~0.8mg/l増加しました。

#### プランクトン(表4・5)

透明度は7.0~10.0mでした。  
検鏡の結果、貝類を着色するミリオネクタ・ルブラが最高で2cells/ml確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。

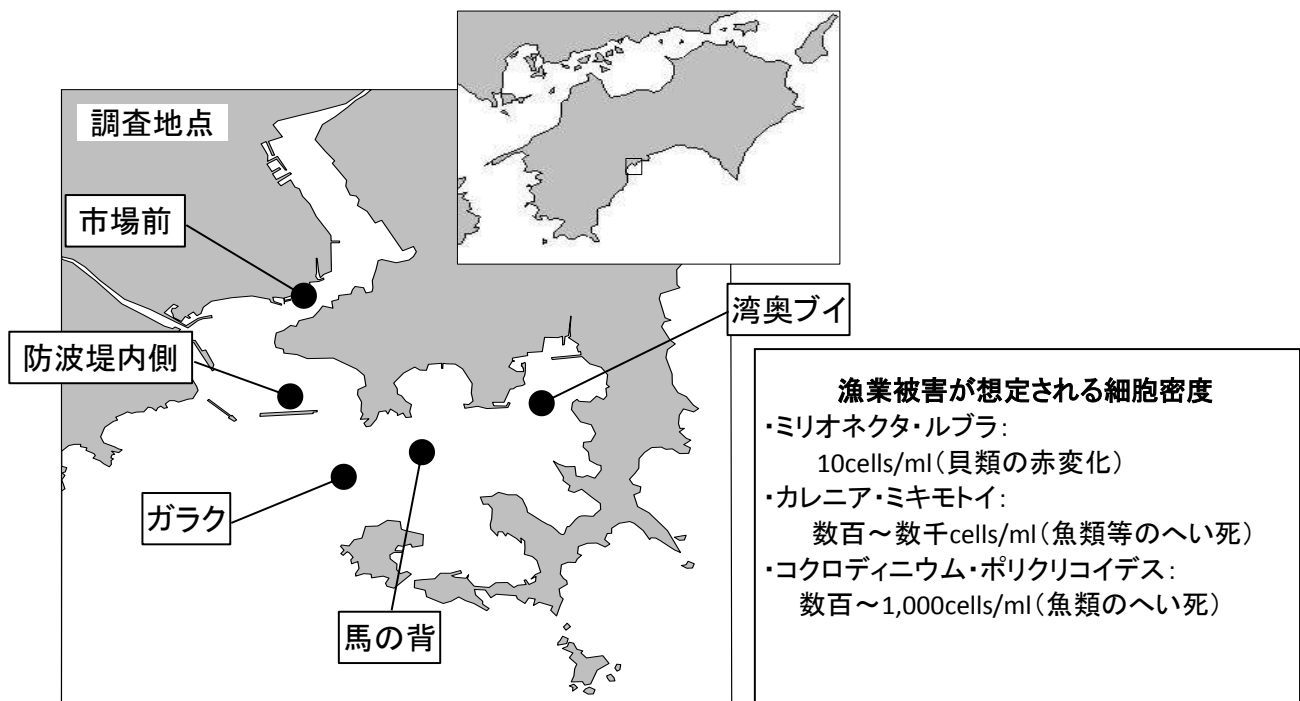


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H28.12.15)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	16.4	16.8	17.0	15.5	16.7	19.4	▲ 2.7	15.5
2m	16.4	16.7	17.0	15.5	16.7	19.4	▲ 2.7	15.6
5m	16.4	16.7	17.1	15.6	16.7	19.4	▲ 2.7	16.0
10m	16.4	16.6	17.1	16.1	16.7	19.4	▲ 2.7	16.6
B-1m	16.4	16.4	17.1	16.6	16.6	19.3	▲ 2.7	16.6

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H28.12.15)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	34.8	34.8	34.9	34.4	34.9	34.6	0.3	33.9
2m	34.9	34.8	34.9	34.4	34.9	34.6	0.3	33.9
5m	34.9	34.8	34.9	34.4	34.9	34.6	0.3	34.4
10m	34.8	34.8	34.9	34.6	34.9	34.6	0.3	34.8
B-1m	34.8	34.8	34.9	34.9	34.9	34.6	0.3	34.8

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H28.12.15)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	7.9	7.6	7.4	8.2	7.6	6.8	0.8	7.9
2m	7.4	7.6	7.3	8.0	7.4	6.7	0.7	7.8
5m	7.4	7.4	7.3	7.9	7.4	6.7	0.7	7.7
10m	7.3	7.2	7.3	7.6	7.3	6.6	0.7	7.4
B-1m	7.2	7.0	7.3	7.2	7.2	6.5	0.7	7.5

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	市場前
水深	17.6	24.5	15.7	16.4	11.7
透明度	7.0	8.0	10.0	7.0	4.5
前回(12/15)	5.9	6.9	8.0	5.5	4.5

表5 プランクトン(cells/ml)

		ミリオネク タルブラ	カレニア・ ミキモトイ	コクロデイ ニウム・ポリク リコイデス	ジャイロデイ ニウム属	珪藻類
湾奥ブイ	0m	0	0	0	0	2,900
	2m	2	0	0	0	700
	5m	0	0	0	0	900
馬の背	0m	0	0	0	0	50
	2m	0	0	0	1	500
	5m	0	0	0	1	300
ガラク	0m	0	0	0	1	500
	2m	0	0	0	1	300
	5m	0	0	0	0	400
津波防波 堤内側	0m	0	0	0	0	1,100
	2m	0	0	0	1	1,700
	5m	0	0	0	1	900
市場前	0m	0	0	0	0	2,500
	2m	0	0	0	0	400
	5m	0	0	0	1	1,500